

170201警備業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2019	1	8 ～ 9	国道側道付近にて、電気工事の警備業務のため待機中、側道下の畑地に行く際、土手の斜面で足が滑り、右肩を斜面に強打した。その際、右肩を骨折した。	55	2	418	50～ 99
2	2019	1	11 ～ 12	配水管布設替工事現場の道路上で、一般車両の交通誘導業務中、道路脇の側溝（蓋なし）に気付かずに右足を引っ掛けてしまい転倒し、地面に右手首をつき負傷した。	67	2	416	10～ 29
3	2019	1	19 ～ 20	警備業務中、排水溝の蓋を避けようとしたところ、つまずいて前のめりに転倒し、左膝を打撲した。	76	2	921	100 ～ 299
4	2019	1	9 ～ 10	仮テーパー（規制開始地点）を行う発煙筒を実施する隊員の後を走りながら旗を振り、1本置き、2本目を置く手前20mのところで、右足脛に肉離れを起こし、右アキレス腱付着部炎の疑いとなった。	60	19	911	100 ～ 299
5	2019	1	15 ～ 16	駅にて電車の入庫（車庫に入る電車）対応を行っていた。その際、車両の間にある、貫通扉（膝を踏ん張って開ける必要がある）を開閉しながら、乗客の降車を促す業務を1日に数10回行っていたところ、右膝に強い痛みを感じ、右膝半月板を損傷した。	28	19	232	1000 ～ 9999
6	2019	1	10 ～ 11	お客様対応にて原付バイクで走行中、前方のバイクが赤信号で止まった際、ブレーキ操作が間に合わず追突して転倒し、右膝を骨折した。	19	17	231	10～ 29
			1	寺の夜間警備巡回時、用水路（幅70cm、深さ約80cm）を飛び越				100

7	2019	1	1 2	えようとして誤って用水路内に転落し、左足首と右手首を骨折した。	28	1	418	～ 299
8	2019	1	7 8	店舗勤務中、立体駐車場1階の入口前通路で、水が溜まりやすい箇所が凍結し、滑り転倒した。その際、お尻から右側に倒れ、右手首を骨折した。	62	2	719	50～ 99
9	2019	2	10 11	作業現場である駐車場で、出入庫する自動車を後退しながら誘導していた際、緩い下り坂で後方を確認しようとして体をひねらせた。そのとき、両足がもつれて転倒し、左大腿部を骨折した。	71	2	417	50～ 99
10	2019	2	22 23	施設内にて、両手にタオルを持ち歩行中、凍結した箇所で滑り、後頭部を地面に強打し負傷した。	55	2	417	300 ～ 499
11	2019	2	14 15	施設警備の勤務を終え、駐車場に向かう途中、植え込みの段差部分を歩いていたところ足を踏み外し転倒し、右膝と右手、右の顔面を強打して、負傷した。	68	2	418	50～ 99
12	2019	2	11 12	駐車場で安全確認のため巡回中、駐車場横にある下り階段で転倒し、左恥骨を折った。	76	1	413	30～ 49
13	2019	2	14 15	被災者は工事現場にて歩行者誘導およびゲート開閉業務に従事していた。ゲートを開けようと走って向かったところ、ゲート前の敷き鉄板の段差につまずき前のめりで転倒し、左膝を強打して骨折した。	52	2	417	100 ～ 299
14	2019	2	8 9	就業場所にてゲート前で立哨し、工事車両誘導業務に従事していた。被災者は、工事車両を誘導するため、運転手と打ち合わせしようとして走り出した際に、左足のアキレス腱を負傷した。	56	19	921	50～ 99
15	2019	2	15 16	作業場から事務所へ戻るとき、階段を下りる際、一段踏み外し転倒し、左足踵を骨折した。	50	2	413	100 ～ 299

16	2019	2	0 ～ 1	警備先で、異常信号発報対応処置終了後の退館時、出入口の階段踊り場で足が滑り、4段上段から転落した。その際、背中、腰を打撲した。	36	1	413	300 ～ 499
17	2019	3	22 ～ 23	警備業務で会社を巡回中に、2階の階段を下りている際に足を滑らせ転落し、左上腕骨近位端骨折を負った。	77	2	413	50～ 99
18	2019	3	15 ～ 16	道路改修工事のために、交通誘導を行っていたら、通過した大型トラックの風圧で、道路脇の水路に転落し、右手親指を骨折した。	57	1	221	100 ～ 299
19	2019	3	14 ～ 15	植木の剪定作業で、縁石と植え込みの間を移動中に左足をねじってバランスを崩して転倒し、左足中足骨を折った。	50	2	417	50～ 99
20	2019	3	9 ～ 10	工事現場前路上にて、片側交互通行のため車両誘導中、急に意識が混濁し転倒した。その際、頭部の右被殻出血を負った。	59	99	999	10～ 29
21	2019	3	15 ～ 16	道路上で警備業務中、一般車両への声掛け及び誘導をしていたとき、道路の段差に足を引っ掛けて転倒し、右足を打ち捻挫した。	45	2	419	300 ～ 499
22	2019	3	7 ～ 8	社内女子更衣室で着替えているとき、制服のキュロットを穿こうと右足を上げふらついた際、掴まれるように横に置いてある椅子の脚で右足の小指側を強打し、右第5足基節骨を折った。	60	2	921	50～ 99
23	2019	3	15 ～ 16	就業場所である公共浴場施設駐車場にて、利用客を案内するために足を踏み出したところ、足がもつれて転倒し右足を骨折した。	56	2	417	30～ 49
24	2019	3	14 ～ 15	就業場所にて公園内警備に従事中、詰所に戻る途中に転倒し、顔面を地面に強打し負傷した。	66	2	417	30～ 49

25	2019	3	6 ～ 7	警備先の病院駐車場にてバリケードを移動させていた際、バリケードが段差に引っ掛かり腕を取られて上腕を負傷した。	64	3	379	300 ～ 499
26	2019	4	10 ～ 11	水道工事現場にて、交通誘導警備中、右折する自動車が曲がり切れずバックした際、速度が速くなり避け切れず、接触し転倒した。その際、左腰・左肘を打撲した。	64	17	231	30～ 49
27	2019	4	8 ～ 9	打ち合わせ中に気分が悪くなり座り込んだところ、そのまま転倒し、地面に頭をぶつけ挫創を負った。	66	2	419	100 ～ 299
28	2019	4	7 ～ 8	建設現場のゲートにはめてある金属製かんぬきを持ち上げて外し、置き場に置いたときに腰椎を骨折した。	69	19	419	50～ 99
29	2019	4	12 ～ 13	ショッピングモール防災センターからバックヤードに出た際、足が滑って顎から転倒し骨折した。	61	2	417	10～ 29
30	2019	4	13 ～ 14	住宅建設工事現場の前面道路にて、4tトラックを迂回させるため後進誘導した。その際、後方にあった住宅建物の角とトラック後部の間に左手首を挟まれ負傷した。	45	7	221	30～ 49
31	2019	4	13 ～ 14	現場ヘスクーターで移動中、強風に煽られ車体がふらつきハンドル操作を誤り、センターラインを割って対向車線にはみ出したところ、乗用車の右フロント部に衝突し転倒して、肝臓損傷を負った。	45	17	231	30～ 49
32	2019	4	21 ～ 22	3車線道路の1車線を規制し、一般車両の幅寄せ誘導業務中、規制内の4tトラックが歩行速度でバックし、車の下敷きになり、左脇腹4本骨折、右手中指骨折、右手薬指骨折、左手打撲、左手薬指裂傷となった。	39	6	221	50～ 99
			10	幹線道路での工事に伴う後尾警戒中に、トラック車両用の追突緩				30～

33	2019	5	11	衝装置（バックガード）を設置しに行った際、トラックとガードレールの間を歩いていたときにつまずき、右足を負傷した。	26	3	417	49
34	2019	5	9 10	荷物を現場に届けようとした際、現場内にいた工事車両が発進、構外に出ようとしたのを止めようと移動したが、ガイドワイヤーに足を取られ転倒し、右肩を強打し挫傷を負った。	40	2	391	50～ 99
35	2019	5	15 16	片側交互通行をさせる交通誘導に従事していたところ、午後になり体調が悪くなってきたが、業務終了まで仕事をして帰宅後、脱水症状があり熱中症と診断された。	55	11	715	10～ 29
36	2019	5	18 19	手荷物検査場で増設した机を片付ける際、机の前方を持ち方向を変えようとしたとき、左膝をひねり崩れるように膝を床につき打ち撲した。	58	19	612	30～ 49
37	2019	5	11 12	規制帯で片側交互通行業務中、T字路の中央に立って合図の中継を行っていた。その際、左側背後から走行してきた車のミラーに接触して転倒し、右脛を骨折した。	61	17	231	300 ～ 499
38	2019	5	19 20	舞台設営作業中、鉄骨と鉄板の間に指を挟み、右手中指2箇所を骨折した。	25	7	521	50～ 99
39	2019	6	8 9	公園施設整備工事の際、現場で朝礼を終え、車両出入口のバリカーを下ろそうと力を入れたところ、腰を骨折した。	74	19	921	100 ～ 299
40	2019	6	18 19	銀行駐車場でATM定期現金補充業務のため、現金輸送車の助手席から降車した際、周りが薄暗く足下が確認しづらかったため、右足をひねり負傷した。	28	19	417	500 ～ 999
41	2019	6	23 24	軽トラックの荷台から、交通規制用の看板（約10枚）とセーフティコーン（約40個）を同僚4人と降ろしていた際、セーフティコーンを持ち上げたときに腰椎を捻挫した。	43	19	921	50～ 99
			9	待機場所に荷物を入れる順番を待っていたところ、入口付近にあ				300

42	2019	6	～ 10	るブロックにつまずいて倒れてきた同僚に右膝が接触し筋損傷を負った。	49	6	911	～ 499
43	2019	6	9 ～ 10	道路舗装工事の警備業務中、めまいがして倒れたときに右肘を強く打って骨折した。	62	90	911	100 ～ 299
44	2019	6	3 ～ 4	巡回警備のため休憩場所の倉庫から歩いて向かう途中、懐中電灯を点けようとしているうちに倉庫前の工事の穴に転落し、右膝を骨折した。	66	1	414	50～ 99
45	2019	6	23 ～ 24	工事車両の誘導中、歩道と車道の段差につまずき転倒し、右足甲部を打撲した。	52	2	413	100 ～ 299
46	2019	6	16 ～ 17	水道工事のための歩行者・車両誘導業務中に、看板の横に立っていた際、背後から自転車に衝突され負傷した。	64	3	362	300 ～ 499
47	2019	6	0 ～ 1	工事関係車両の後ろ側に立ちバック誘導中、横から歩行者が突然現れたことに驚き、誘導中の車を止めることをしなかったため、車両の後部に左足が接触し、左膝を骨折した。	61	7	221	50～ 99
48	2019	6	21 ～ 22	契約先を巡回中、前方から来た車両を避けようとして側溝を跨いだ際、出っ張っていたコンクリートに右脛が当たって負傷した。	32	3	418	—
49	2019	7	20 ～ 21	道路を横断し、建物に向かっていて、歩道側の溝の上にあった蓋の穴に足を取られて、左足をひねり、左足関節前距腓靭帯損傷および左足関節捻挫となった。	55	19	418	10～ 29
50	2019	7	14 ～ 15	公園駐車場にて、次の現場警備に向かうため、車に乗り込み、半ドアと思い、車が動き出したとき、半ドアを閉め直そうとドアを開けた際、車内から路上に投げ出され、全身を打撲、内出血を負った。	63	1	231	100 ～ 299

60	2019	7	15 ～ 16	交通誘導警備業務の現場で、2階休憩室に行く際に、階段でつまずいて、右足首と右腕を強打し骨折した。	48	1	413	30～ 49
61	2019	7	18 ～ 19	機械警備にて、外壁付近に脚立を立て高さ2m程の外壁に上り点検をした。点検終了後、外壁の上で体勢を崩したため、飛び降りるように地面に着地したところ、左足踵を骨折した。	44	3	417	30～ 49
62	2019	7	11 ～ 12	建売住宅の基礎工事現場にて、交通誘導中、雨で地面が濡れてぬかるんでおり、足が滑り、両足が前後に開き転倒した。その際、左大腿部挫傷を負った。	54	2	417	100 ～ 299
63	2019	8	15 ～ 16	交通誘導業務中に、畦道で足を取られて転倒し、右膝の靭帯を損傷した。	31	2	417	50～ 99
64	2019	8	22 ～ 23	片側通行誘導中、一方通行の工事現場を通れない車両を逆走させる形で誘導していた際、通常に走行してきた車両に背後から衝突され負傷した。	57	17	321	10～ 29
65	2019	8	12 ～ 13	現場警備を終え、バイクで帰社途中、雨で路面が濡れていたために、カーブでブレーキを掛けた際に、転倒し、右上腕を骨折した。	39	17	231	30～ 49
66	2019	8	11 ～ 12	交通誘導警備中、下り坂を歩いていたところ、排水溝のグレーチングの上で滑って転倒し、左足脛骨、腓骨を折った。	71	2	417	100 ～ 299
67	2019	8	15 ～ 16	高速のサービスエリアの駐車場で誘導作業をしていた。休憩時間に車中で体を休めていたところ急な痙攣と息切れが始まり、熱中病を発症した。	50	11	715	100 ～ 299
68	2019	8	10 ～ 11	片側交互通行規制で車を誘導していたとき、反対車線から来た車に左足を轢かれ、擦過傷と打撲を負った。	46	17	231	100 ～ 299

69	2019	8	0 ～ 1	5車線道路の2車線目で、道路標識定期点検業務のため現場作業範囲の安全確保を行うに当たり、規制車を後方に付け、準備を行っていた。そのとき、規制車の後方へ向かう前方不注意（居眠り）運転の加害車両に撥ねられ、骨折を伴う傷害を受けた。	37	17	231	300 ～ 499
70	2019	8	10 ～ 11	工事現場で通行止めの迂回案内看板を移動しようと、道路と畑の段差が上がった際、看板が風に煽られ体のバランスを崩し段差を飛び下り着地した際、右足を負傷した。	59	1	719	30～ 49
71	2019	8	8 ～ 9	走行車線上にて、トラック荷台に上がろうとしたとき、右足ふくらはぎに衝撃が走り肉離れを起こした。	57	19	921	100 ～ 299
72	2019	8	11 ～ 12	駅北口広場改良工事現場の駅前ロータリーで、歩行者誘導を行っていた。トイレ休憩で駅前の公衆トイレから立哨位置に戻る途中、誤ってバランスを崩し転倒した。その際、右膝を路面に強打し打撲した。	79	2	417	30～ 49
73	2019	9	18 ～ 19	空港内で警備業務中、旅客機の到着を待っている間に地面に倒れた。その際、左手甲に擦過傷を負い、下顎を骨折した。	64	2	921	30～ 49
74	2019	9	21 ～ 22	店舗内2Fの売り場にて雨天のためフロアが濡れていて、左足が滑り前に行き、右足で支えられず、右膝を強打し打撲を負った。	64	2	418	50～ 99
75	2019	9	12 ～ 13	来店車両誘導業務で休憩から配置に戻ろうと立ち上がったところ、つまずいて転倒して左足の小指を骨折した。	74	2	417	10～ 29
76	2019	9	14 ～ 15	マンションで火災警報が入信したため警報を停止、戻る途中で再度鳴動したので振り返り走った際に右足の脛が肉離れを起こした。	47	19	921	100 ～ 299
			11	警備業務中に現場出入口の道路掃除をするため、水撒き用ホース				50～

86	2019	10	10 ～ 11	巡察のため車両を運転中、交差点で赤信号から青信号に変わり発進しようとした際、後方から軽トラックに追突されて頸椎と腰椎を捻挫した。	56	17	231	300 ～ 499
87	2019	10	11 ～ 12	事業場へ原付きバイクで戻っていて、交差点で左折しようとしたが赤信号になったため、エンジンを切りバイクに跨がったまま押し歩きをしていた。左折した際、雨の影響で濡れていた路面でスリップし、左側に転倒、バイクを右側に押し返したが、ステップの下の部分に右足が引っ掛かって、右第1楔状骨と右第2、3、4中足骨を折った。	35	2	719	30～ 49
88	2019	10	8 ～ 9	駅構内を巡回警備中、よそ見をする形で歩いていたところ足がもつれ、前のめりに転倒して右上腕を骨折した。	50	2	417	500 ～ 999
89	2019	10	11 ～ 12	待機時間終了後、巡回活動に出向するため事務所出入口に向かう際、備え付けのテーブルの脚に右足を引っ掛けてよろめき、左足首を外側にひねり捻挫した。	68	2	391	10～ 29
90	2019	10	10 ～ 11	セレモニーホール出入口付近にて交通誘導警備中、位置を変えようと移動した際、路面につまずいて転倒し、右膝と右足薬指を骨折した。	70	2	417	100 ～ 299
91	2019	10	11 ～ 12	ホテルにて、客室清掃をしているとき、ベッドのシーツを両手に抱え部屋から出たところ、床に置いている鞆、シーツ、掃除機の何かにつまずき転倒した。その際、右足大腿部外側を強打し、右大腿骨を折った。	67	2	379	100 ～ 299
92	2019	11	17 ～ 18	駅の改札口で立哨中に、相手方と駅係員が言い争っているのを確認した。そのため、仲裁に入ったところ、相手方から投げ飛ばされて体を地面に打ち、肋骨を折り、頸椎を捻挫した。	69	99	999	500 ～ 999
93	2019	11	9 ～ 10	電気会社の工事車に追従してバイクで走行中、雨に濡れた路面にスリップし、鎖骨と肋骨を折った。	68	17	231	10～ 29

94	2019	11	9 ～ 10	交通渋滞対策のため、一般車両に迂回など案内の誘導中に、山間部から猪が2頭現れ向かってきたため、避けようと、階段を飛び降りたところ、鉄板がずれていたため着地時に足をひねり側溝にはまり骨折した。	40	3	719	50～ 99
95	2019	11	9 ～ 10	施設内にて清掃中、床にワックスを塗るため、段ボール（約15kg）を1m先の棚に移動しようとした。2人で持ち上げたが、重量があり、腰に力を入れた際、腰を骨折した。	74	19	611	100 ～ 299
96	2019	11	15 ～ 16	看板撤去のため、スロープを移動していたところ、スロープと床には30cm程度の段差があり、床に着地しようとした際、左足が引っ掛かり、体勢を崩し転倒し、石床に右足半月板を強打し、骨折した。	69	2	419	—
97	2019	11	10 ～ 11	配水本管新設工事現場で交通誘導中、コンビニエンスストアのトイレに行き現場に戻ろうとした。その際、歩道上に設置してあったマンホールの蓋の段差に誤ってつまずき前のめりに転倒した。そのとき、路面で顔面を強打し手足が痺れ動けなくなり、頸椎損傷と診断された。	57	2	419	30～ 49
98	2019	11	17 ～ 18	交通誘導中に、工事予告看板2枚を撤去し、看板を両脇に抱えて運搬していた際に転倒し、左胸部を打ち付け負傷した。	73	2	417	50～ 99
99	2019	11	21 ～ 22	追い出し誘導中、背中を向けた途端、軽自動車が目の前にあり、逃げる間もなく跳ねられ規制車の荷台に飛ばされた際、右脛骨・左大腿骨・左腓骨を折った。	27	17	231	30～ 49
100	2019	12	9 ～ 10	工事現場で、現場職人を誘導中に、後方からトラックがバックしてきて、衝突し、頸部、腰部、背部に打撲傷を負った。	71	17	221	10～ 29

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。